

## 学校長メッセージ(令和2年度 始業式)

みなさんおはようございます。2年生以上は終業式以来、1年生は入学式以来の久しぶりの挨拶です。みなさん、元気に過ごしていますでしょうか。

本校はこれまで、対面の一斉の授業を主に行ってきましたが、新型コロナウイルスの感染のリスクを考え、当分の間、遠隔授業をすることにしました。

本校で目指している遠隔授業は、ホームルームはテレビ会議方式で、授業はオンデマンド方式で、を考えています。オンデマンド方式で考えているのは、①まず、教材を学生に送り、②学生が各自で勉強し、③その成果を先生に送り返し、④それを採点して学生に返す。⑤また、質問等も受け、それに回答して返す、というやり方です。

オンデマンド方式の遠隔授業では、対面の一斉授業と違った良い面もあると考えています。学生各自が自分のペースで学ぶことができる点です。

本校のキャリア教育は、考える力があり、話す力のある、ハイブリッド人材の育成です。自分のペースで勉強できるということは、考える時間をたくさん取れるということです。

また、理解に詰まるところが出たときは、以前に学んだことを学び返す時間が取れることも、個人での勉強の強みです。わかる所までさかのぼる時間が取れることが、学習の土台づくりにつながります。

先生方には、「ここで詰まったら、〇〇へ戻ろう」とか、「〇〇を復習してみよう」とか、教材に注釈をつけてもらおうと思っています。

多くの先生にとって、遠隔授業へ対応することは、新しい教授法への試みです。それは学生諸君にとっても同じく、新しい経験です。ぜひ柔軟に受け止めて、少しずつ取り組んでいただきたいと思います。

先生方は学生諸君の反応を待っています。「ここが分かりにくい」とか、「こここここのつながりが分からない」とか、みなさんからの意見・感想を待っています。

先生は、「そうか、そこに詰まるのか」、「じゃあ次はこう説明してみるか」というように、これまでFD(Faculty Development)でやってきた「授業をよくする」という対応につなげていきます。

みなさんは、高専を卒業して社会に出ていきます。社会に出ると一人で学び続けるという姿勢が大事になってきます。

みなさんが卒業までに学校で身につけて欲しいことの中に、人と議論できる力をつ

けることと、自ら学び続ける力をつけることの両方がありますが、今回の遠隔授業を、自ら学び続ける力を自分につけることの 1 つの方法と捉えていただき、みなさんに取り組んでほしいと思っています。

高専教育の良さは、頭と手を使って理論と技術の基礎を使えるところまで身につけることです。手を使って学ぶところは学校が再開されたときに集中して行います。

また、話す力は、「社会の課題に対しチームをつくって解決する取り組み」のときに、グループで議論する中で鍛えようとしています。対面のグループ議論ができない遠隔授業のときも、議論する力を養うことができます。お互いの表情が見えないときは、普段以上に聞くことに力を入れ、冷静に考え抜くことを意識して、言葉にしてください。

みなさんは STEM(ステム)教育という言葉を知っていますか。科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、数学(Mathematics)の教育に力を注ぎ、IT 社会とグローバル社会に適応した人材を輩出しようという教育です。21 世紀に必要とされる、自発性、創造性、課題解決力を養成するのが狙いです。

最近では、STEM に Art(芸術)あるいは Arts(人文科学)が加えられて、STEAM(スティーム)教育が提唱されています。そこには、便利さの追及ばかりでなく、「心豊かに暮らすために」という思いが込められています。

ということで、みなさん、どんどん Art、Arts に取り掛かりましょう。池上彰さんの「世界を変えた 10 冊の本」とか、寺田寅彦先生の随筆を読むのはいかがでしょう。

最後に、新型コロナウイルス感染症への対応の心掛けをお願いしたいと思います。これまでなら、一地域に止めておけた病気でも、都市化や交通の高速化、地球環境の変化などで世界に広がるようになっていきます。感染症に国境も県境もありません。そうしたときの我々の行動の心掛けは、「自分が気を付けることが他人のためにもなり、他人が安全になることで自分の安全も強固になる」という考えを意識して行動することだと思います。私たち一人一人が心掛けて行動しましょう。

遠隔授業を始めますが、今後、政府、周辺自治体の判断により、十分に安全が確認できれば対面の授業をしようと思います。それまで、遠隔授業に取り組んでください。学習面、生活面等で不安や困難があるときはすぐに学校に知らせてください。

にぎやかに学校を再開し、早くみなさんに会えることを願っています。

2020 年 5 月 11 日 高知高専校長  
井瀬 潔